

シリーズ名/装置名 ※カタログPDFリンク有り	特徴	最高使用温度
バッチ炉	少量多品種の加熱・熱処理に向いており、生産量の調整に対応できます。広築のバッチ炉はコンパクトな研究開発用から、製造現場で性能を発揮する高性能大型炉まで対応します。	
> 超高速昇温電気炉/SF ※	オプション 1,800°C仕様 大気中、素早く昇温でき、作業能率の良い、コンパクトな研究開発実験炉です。	1,700°C
> 大型高速昇温電気炉/HLF ※	オプション 1,800°C仕様 大気中、大型炉で温度分布が良い研究開発・生産炉です。	1,700°C
> 超高速高温溶解炉/RMF ※	エレベーター方式で、便利な卓上型として開発された研究開発炉です。不活性ガスが導入でき、ガラス・金属などの溶解に最適です。	1,650°C
> 高速昇温雰囲気炉/HAF ※	オプション 1,800°C仕様 各種雰囲気が手軽に得られる研究開発・生産炉です。大型炉もあります。	1,700°C
> 大型エレベーター式電気炉/HPF ※	大型化、均熱を目標として開発されたエレベーター式電気炉です。多量に焼成でき、高温下で広範囲に均熱性が得られ研究・生産用としてすぐれた性能を発揮します。	1,700°C
> 多目的雰囲気炉/PVF ※	マッフルを用いた完全密封タイプ、真空・酸化・還元・不活性ガス雰囲気が得られ、多目的用途に使用できる雰囲気炉です。	1,150°C
> 高温真空雰囲気炉/SVF ※	金属ヒーターを採用し、真空・還元・不活性ガス雰囲気中で熱処理ができる研究開発・生産炉です。	2,200°C
> 高温真空雰囲気炉/CVF ※	カーボンヒーターを採用し、真空・還元・不活性ガス雰囲気中で熱処理ができる研究開発・生産炉です。	2,200°C
> 雰囲気ホットプレス炉/AHP ※	カーボンヒーターを採用し、真空・還元・不活性ガス雰囲気中、高温下でプレスできる研究開発・生産炉です。	2,300°C
> 加圧焼結炉/CMO	還元性から酸化性まで幅広い加圧雰囲気下で使用できる焼結炉です。大型化が可能です。	1,700°C
> バッチ式ロータリーチューブ炉/B-RTF ※	金属・セラミックスなどの各種粉体を酸化・還元・不活性ガス雰囲気中で長時間焼成することができます。	1,000°C
> 集光炉/OHS ※	反射モジュールとハロゲンヒーターで急速加熱・冷却を実現します。	1,100°C
連続炉	装置を止めることなく生産するのが連続炉です。広築の連続炉は構造によりコンベア式・トレイバッチ式・ロータリーハース式・ロータリーチューブ式など豊富な熱処理方式で効率的に製造ラインを支えます。	
> ロータリーチューブ炉/RTF ※	粉体の熱処理に最適な連続炉です。熱処理時間の短縮ができ、各種粉体の試作・生産に最適です。	1,600°C
> 雰囲気ロータリーチューブ炉/A-RTF ※	H ₂ ・N ₂ ガス雰囲気中で各種粉体を均一に連続熱処理できます。	1,600°C
> ウォーキングビーム炉/WBF ※	クレマー社（ドイツ）より技術導入の電気加熱式ウォーキングビーム炉です。世界各国に豊富な納入実績があります。	1,800°C
> ローラーハース炉/RHF ※	入側置換室・予熱・加熱・徐冷・冷却・出側置換室・リターンテーブルから構成され、高温雰囲気での焼成が可能です。	1,500°C
> ロータリーハース炉/RF ※	ロータリーハース式連続炉と産業ロボットから構成され、乾式分析の溶解作業の環境改善・省力化・正確度向上を実現しました。	1,250°C
> プッシャー炉/PF ※	本設備はトレイバッチ式自動搬送により、無人連続操業に適した結合材除去及び焼結用プッシャー式連続炉です。	1,500°C